

新型コロナウイルス感染症に関する情報提供（その9）

FAX3枚

令和2年3月27日

医療機関各位

（一社）熊本市医師会

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に関する情報提供等について

今般の新型コロナウイルス感染症について、状況や対応は日々更新されていますので、詳細につきましては、厚生労働省・日本医師会・県医師会・熊本県・市のホームページ等をご参照頂き、最新情報の入手にお努めください。

①新型コロナウイルス感染症に関する通知・資料等について

市医ホームページの[会員専用ページ](#) **【各種情報】**→**[各種文書・通知資料]**へ掲載されますので、ご参照ください。

- ・新型コロナウイルス感染症に係る診療用放射線の取扱いに関する医療法上の臨時的な取扱いについて
- ・地域において必要な患者にPCR検査を適切に実施するための体制整備について
- ・医療機関における「新型コロナウイルスの検査を受けた方へ」の配布について
- ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等における新型コロナウイルス感染症に関する流行地域について 他2件
- ・新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾について
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われる者の診療に関する留意点について
- ・新型コロナウイルスの蔓延により事業停止等となった事業者に対する福祉医療貸付事業の対応について
- ・新型コロナウイルスの影響により納税が困難な場合の納税猶予制度について
- ・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第1版」について
- ・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた労働安全衛生法に基づく健康診断の実施等に係る対応について（通達改正）
- ・社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について（令和2年3月6日付事務連絡）」に関するQ&Aについて
- ・新型コロナウイルス核酸検出の保険適用に伴う行政検査の取扱いについて（Q&A）
- ・医療提供施設及び介護・障害者施設・事業所の職員に関する施設外からの感染対策について

その他、[県医師会ホームページ会員向け情報](#)に、新型コロナウイルス関連資料及び通知等が掲載されていますので、合わせてご参照ください。

②医療提供施設及び介護・障害者施設・事業所の職員の施設外からの感染対策について

日本医師会から標題文書の配布依頼がございましたのでお送りします（FAX2～3枚目参照）

新型コロナウイルス感染症に関するご意見、ご質問等について

標記に関するご意見ご質問等、市医事務局まで [FAX \(096-366-3628\)](tel:096-366-3628) または、[電子メール \(office@city.kumamoto.med.or.jp\)](mailto:office@city.kumamoto.med.or.jp) にて、お寄せください。

熊本市医師会ホームページ（新型コロナウイルス感染症に関する情報提供）

参照 <http://www.city.kumamoto.med.or.jp/2019corona/index.html>

令和2年3月24日

医療提供施設及び介護・障害者施設・事業所の長 殿

公益社団法人日本医師会

会長 横倉 義武

公益社団法人日本歯科医師会

会長 堀 憲郎

公益社団法人日本薬剤師会

会長 山本 信夫

公益社団法人日本看護協会

会長 福井トシ子

医療提供施設及び介護・障害者施設・事業所の職員の施設外からの感染対策について

貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症への対策にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（2020年3月19日）によれば、現在、日本国内の感染状況については引き続き持ちこたえているが、一部の地域では感染拡大が見られるとされております。

他方、同提言では、高齢者や持病のある方に接する機会のある医療、介護、福祉関係者に対し、一層の感染対策として当分の間、発熱や感冒症状の確認ならびに感染リスクの高い場所に行く機会を減らすなどの対応を求めています。

また、間もなく新卒採用者の就業時期を迎えますが、春休み期間に感染症危険情報が高い国・地域に海外旅行や海外留学等で渡航した学生等が帰国する際などには、帰国して2週間は体調管理を行い、体調に変化があった場合には、適切な対応を取ることを大学等に求めています。

今後患者数が増加した場合、医療提供施設や介護・障害者施設・事業所の従事者の感染リスクはますます高まります。それらの従事者が感染した場合、医療・介護・福祉の担い手が減るだけでなく、施設内感染対策のために外来、病棟やリハビリテーション等の機能を制

限することになり地域の医療・介護・福祉に大きな支障をきたすこととなります。そのため、従事者には、全国から不特定多数の人々が集まるイベントへの参加や海外渡航など感染リスクが高い行動を最大限避け、施設・事業所内に感染を持ち込むことがないように努めていただく必要があります。

つきましては、施設外からの感染を防ぎ、患者・要介護者・障害（児）者等を守り、地域の医療・介護・福祉体制を継続させるため、貴職におかれましては、貴施設従事者（医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、他の医療・介護・福祉従事者、事務職員等の全職員）に対し、下記の事項を徹底するようお願い申し上げます。また、出入りの業者への注意喚起を含め、より一層の施設内感染対策につきご高配賜りますようお願いいたします。

記

- 従事先の医療提供施設や介護・障害者施設・事業所は高齢者、障害（児）者や疾患を持つ方を受け入れる施設であり、各自高い責任感をもって施設内感染に注意しなければならないことを改めて啓発すること。
- 当分の間、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間や不特定多数の人が接触するおそれが高い場所で開催されるイベント等は、クラスター（集団）発生のリスクが高いため参加させないこと。
- 現在の新型コロナウイルス感染症の流行が収束した後も、上記のようなイベント等に参加する際は各種感染症の発生動向に十分留意し、感染しないよう努める旨の指示をすること。また、発熱や上気道症状等の症状が発現した場合は、施設長・部門長に報告して指示を受けさせること。
- 新卒や中途採用者の就業開始にあたり、卒業旅行等、最近の海外渡航の有無を必ず確認し、該当する者については、渡航先の確認や（渡航先が感染症危険情報が高い国・地域か否かに関わらず）体調等について問い合わせ、必要に応じて自宅待機や検査を受けること等を指示すること。